

十条小学校日記（12月14日）

「アジの解剖（理科実験支援授業）」

本日、理科実験支援授業として、お茶の水女子大学の先生をお招きし「アジの解剖」を行いました。

いつもは食べるだけの魚、アジ。
体の仕組みはどうなっているのか？
そんな疑問をもって解剖を行いました。

ときおり出てきた悲鳴は、徐々になくなっていき、子どもたちは夢中になって体の仕組みを調べていました。

自分の手で触り、感触をたしかめ、そんな体験型の授業に子どもたちは大満足の様子でした。

